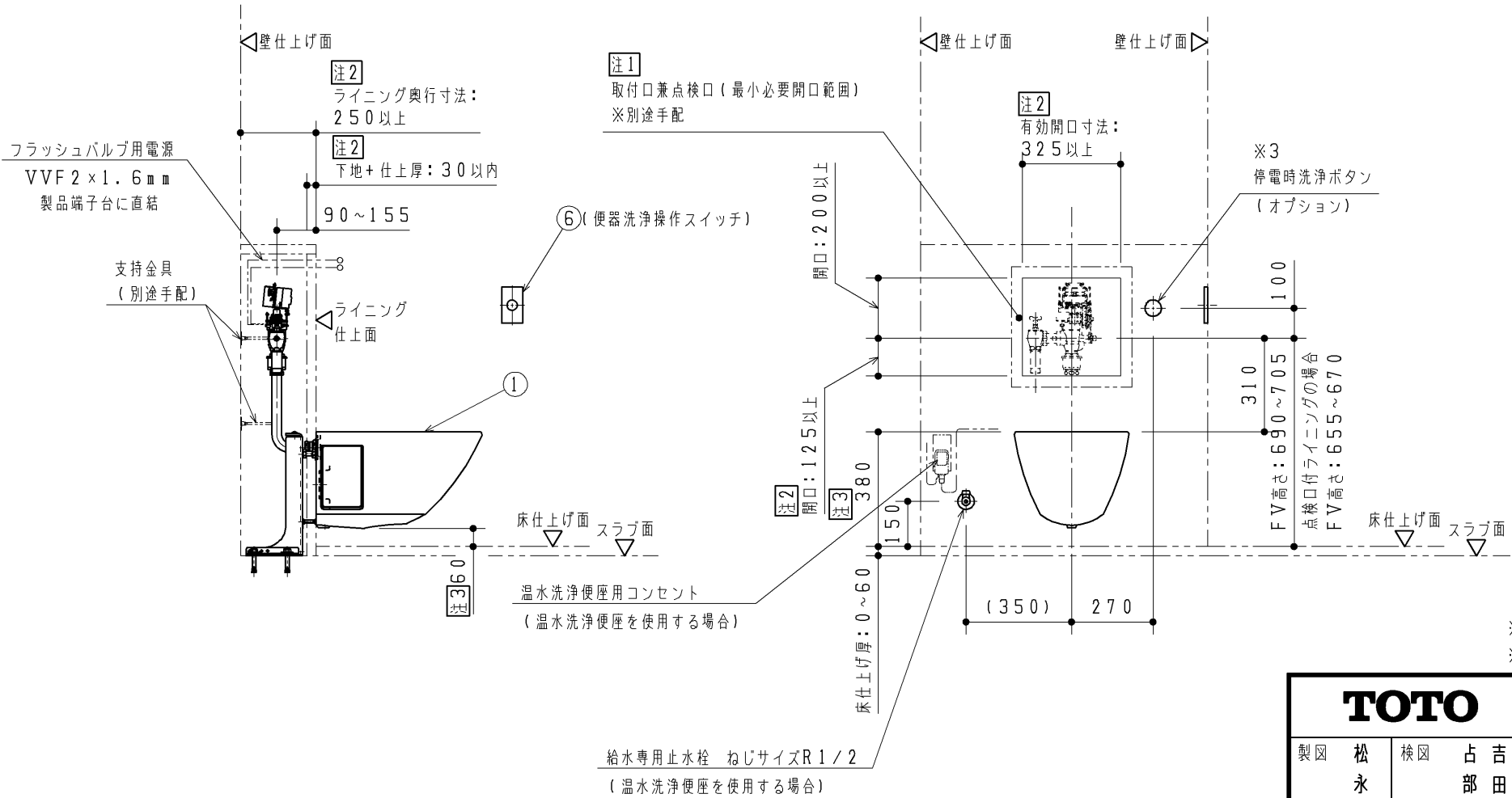
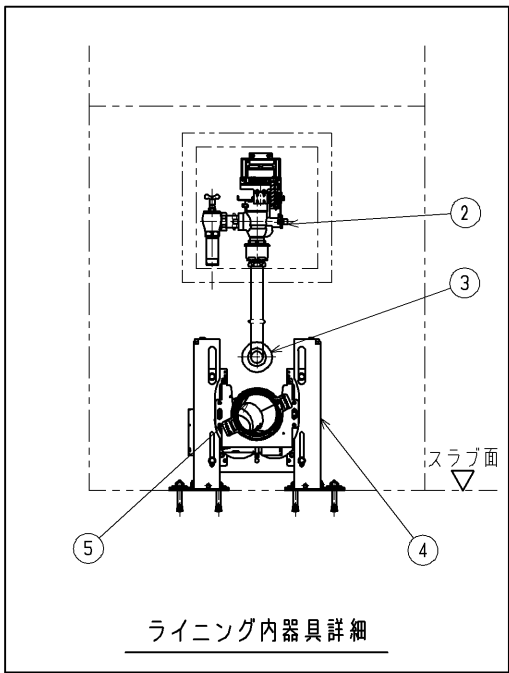
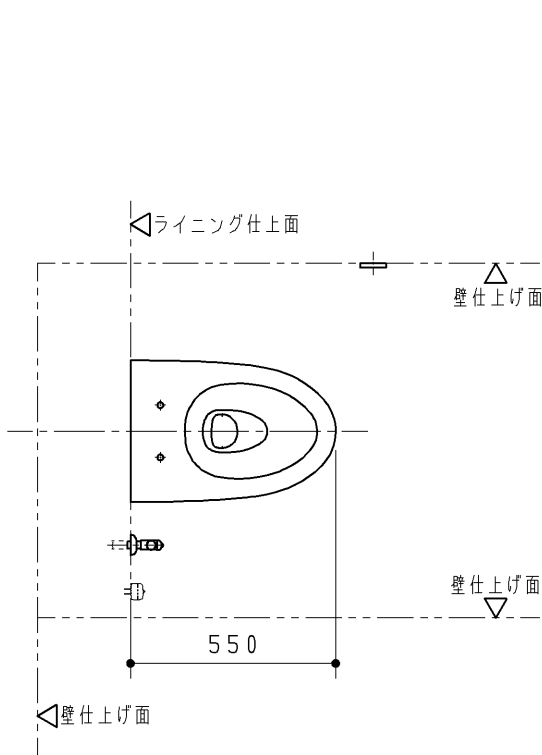


■使用上のご注意

- ・ライニング内に水が入らないようにしてください。
（ライニング内には電気部品が入っており、火災や感電・故障の原因になります。
また、ライニングフレームなどの下地材の腐食につながります。）



品 番	品 名
※1 UAXC1C*1*A	壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式（水道水仕様）
排水継手	
☒ 1	単独排水用・掃除口なし
☒ 2	単独排水用・掃除口あり
☐ 3	横引き排水用・掃除口なし
☐ 4	横引き排水用・掃除口あり・左抜き
☐ 5	横引き排水用・掃除口あり・右抜き
大小切替・自動洗浄	
☐ 1	なし
☒ 2	あり
便器洗浄リモコン	
☐ A	タッチスイッチ
☐ B	センサースイッチ

※1 UAXC1C*1*A の内訳

No	品名	品番	数量	備考
①	腰掛式壁給水壁掛便器	CS573P	1	
②	自動フラッシュバルブ（水道水仕様）	TEVN36U	1	洗浄管同梱
③	スパッド	TU82C32D	1	
④	壁掛大便器取付スタンド	UTR876	1	横引き排水用
※2	排水継手	UTR319	1	横引き用・左右共通
		UTR319LC		横引き左抜き用（掃除口付）
		UTR319RC		横引き右抜き用（掃除口付）
※2	便器洗浄操作	TES47UR#BES	1	タッチスイッチ
		TES46UR#BES		センサースイッチ

※2 仕様によって品番が異なります。表中の備考欄を参照ください。

※3 停電時対応洗浄ボタンをオプションとして別途ご用意しています。（品番：THK44）

注：本図面2枚目以降に事前施工情報（建築・設備工事）を示します。

現場にて事前に工事区分のご確認をしてください。

注：自動フラッシュバルブ電源AC100V 50/60Hz VVF2×1.6mmを製品端子台に接続してください。

注：温水洗浄便座を使用する場合は温水洗浄便座に合わせた電源工事が必要です。
※便座定格：使用する便座を確認のうえ設定してください。

注1：壁掛大便器セットはフラッシュバルブなどの器具類をライニング内に収納します。
また、収納した内蔵器具類の施工・メンテナンスのために点検口をライニング前面に設ける必要があります。
点検口付きのライニングは現場にて別途ご用意ください。
※本商品専用の点検口付ライニングもご用意しています。（品番：UACN5～）
詳細は点検口付ライニングの商品図をご参照ください。

注2：ライニング設定条件により変わります。事前施工情報を参照の上、設定ください。
排水継手掃除口ありの場合は点検口開口下端は床仕上面+420mm以下にて設定ください。
（大便器取付高さが床仕上面+380mmの場合）
掃除口の開閉・メンテナンスの為に必要な寸法です。
※点検口の構造によっては点検口開閉時に便座本体の取り外しが必要です。
※TOTO製の点検口付ライニングを使用する場合は寸法は固定値となります。
詳細は点検口付ライニングの商品図をご参照ください。

注3：本図面は大便器取付高さが標準便器高さ：床仕上面+380mmの場合を表します。
大便器取付高さは用途に応じて、スラブ面+370～440mmの範囲で設定が可能です。
便器高さを標準より高く取り付ける場合は、標準より高くする寸法と床仕上厚の合計を60mm以内としてください。

注4：点検口付ライニングの取付位置は本図と異なりますので点検口付ライニング図参照ください。

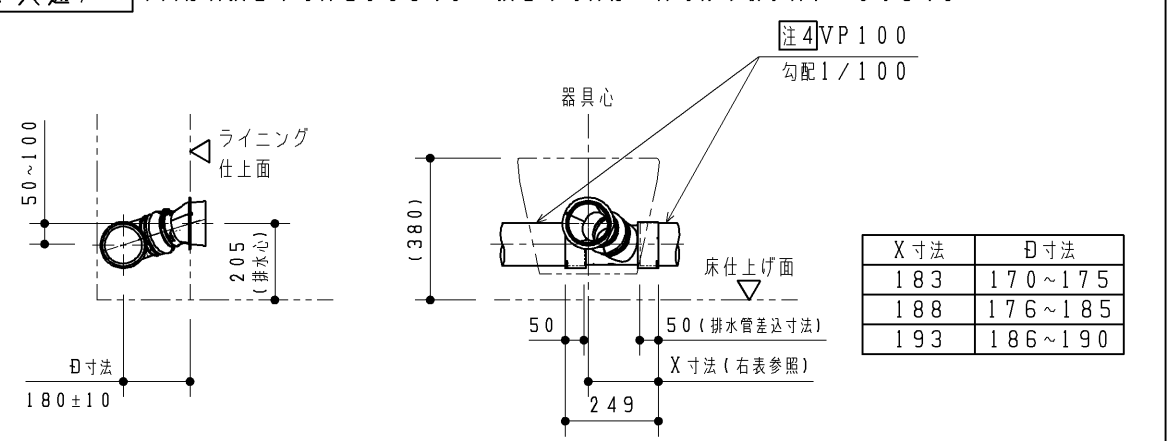
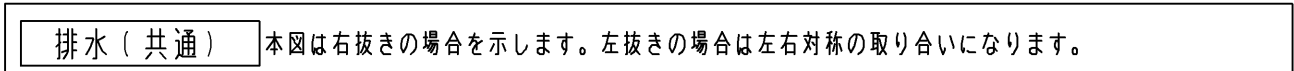
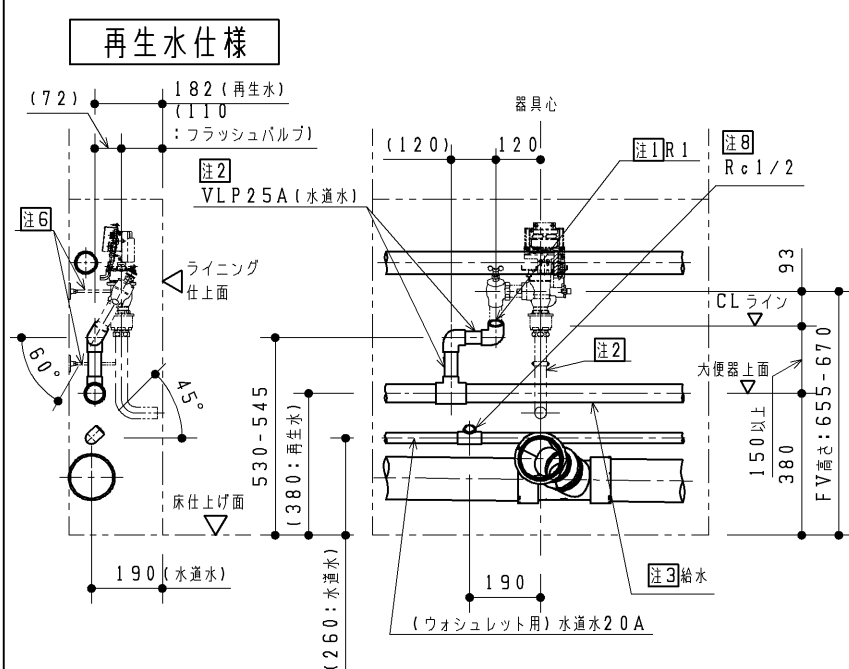
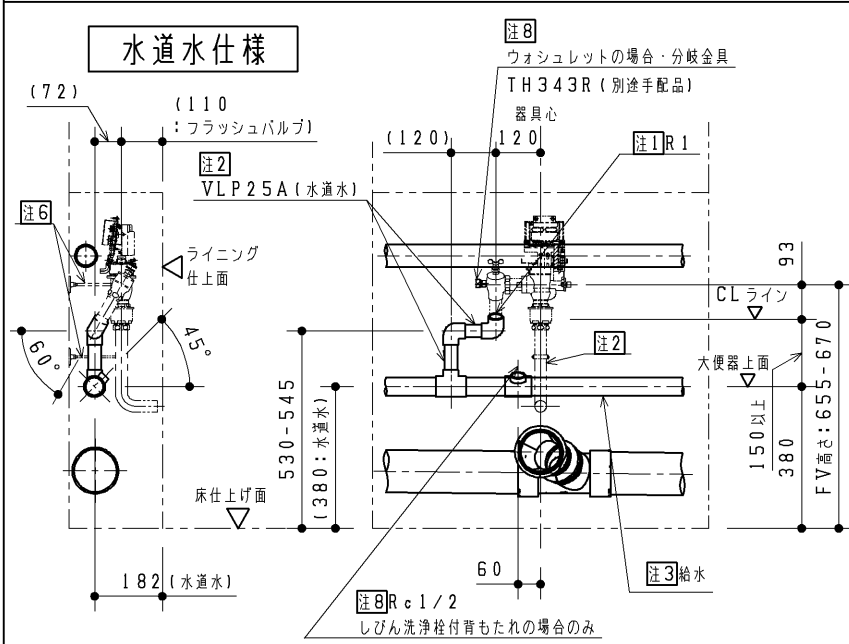
※施工および建築条件などは、各器具の施工説明書を確認ください。

※商品（図面）は諸般の事情により、予告なく改良・仕様変更などを行う場合があります。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式（水道水仕様）
製図 松永	検図 占部 吉田	日付 25. 05. 30	尺度 1：20	品番 UAXC1C31AA UAXC1C41AA UAXC1C51AA UAXC1C31BA UAXC1C41BA UAXC1C51BA
備考 外観図 全3枚中の1枚目				図番 UAXC1C_1=12

事前施工情報（設備工事：横引配管）

TOTO製点検口付ライニングを使用する場合



X 寸法	D 寸法
183	170~175
188	176~185
193	186~190

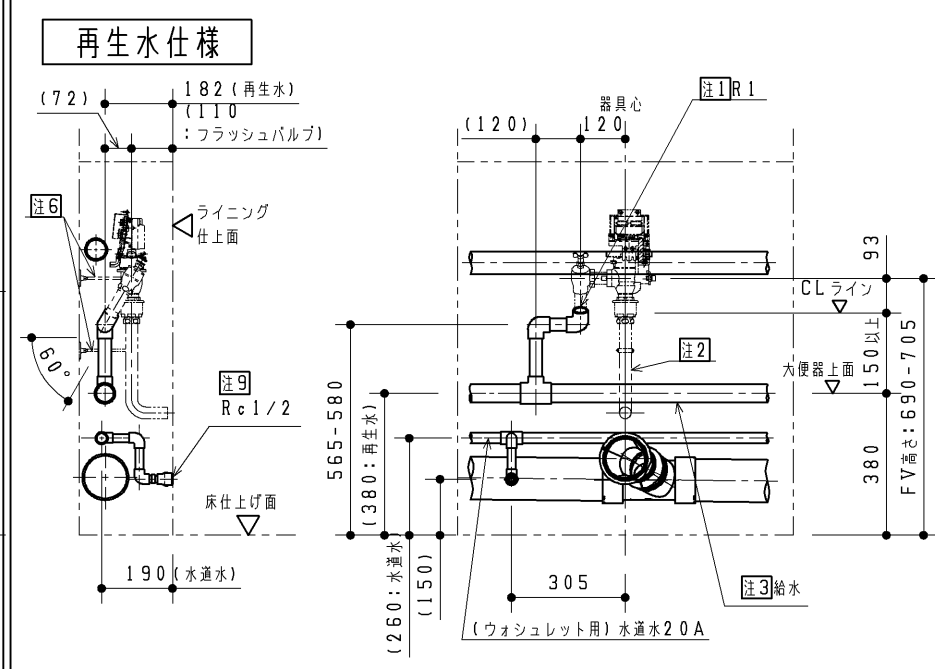
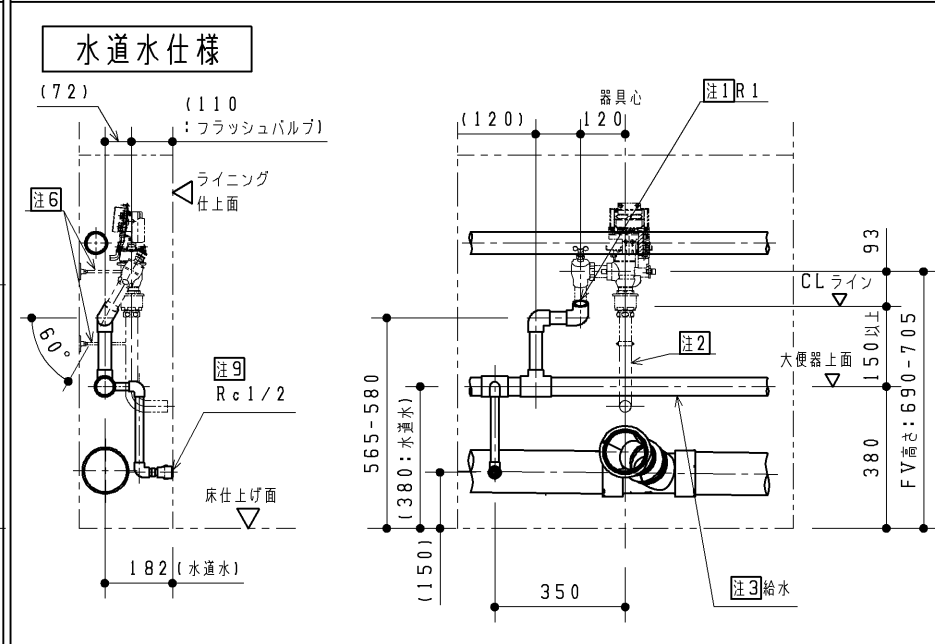
注：本図面は大便器取付高さが標準便器高さ：床仕上面+380mmの場合を表します。

注：給水には、最低必要水圧0.07MPa（流動時）

瞬間流量が84 L / 分以上となります。

(最高水压0.75MPa)

ライニングを造作する場合



・本図は、配管設置の一事例を示す参考図です。

使用する配管材によっては納まらないこともありますのでその際は立ち上げ位置を再設定いただき、
図示の末端位置まで引き回してください。

・配管立ち上げ及び引き回しに関しては、ライニングフレーム・ライニング内器具と干渉しないよう注意して配管ください。

ライニング内器具については右下図を参照ください。

・配管の引き回しは壁掛大便器取付スタンド設置後に行ってください。

(床固定のアンカーボルトの先行打設が必要なため)

※現場でライニングを造作される場合とTOTO製点検口付ライニングを使用する場合は、給水管の末端位置が異なりますのでご注意ください。

注1：ねじサイズ R1 銅管以外と接続の場合、必ず管端防食継手にてご準備ください。

注2：洗浄管：φ31.75（自動フラッシュバルブに含まれます）

注3：F V用の給水管径は横引き給水管の呼び径は連数に応じて都度設計してください。

注4：排水は呼び径100で準備ください。

排水横引き部分は順勾配1 / 1 0 0を確実に確保してください。

※横引き排水管推奨条件

・横引き排水管長さ6.5m以内

注5：配管の立ち上げは、床開口禁止範囲

(「スタンダード」のベニフツレートの周囲)

を避けた位置から取り出して下さい。

注6：自動コリッパシバルゴ本体及び、洗浄管を胴体又は

【CSなどから主持を必要取っただかい】（日番・T56PM11）

注7：通気管と排水管は土と側器品間にエアー管接続してない。

注8：「IT-ET」製の検品付ニール管を使用する場合

・【TOTO製点検口付ライニングを使用する場合】

ハウチ・しびん洗淨水栓付骨もたれは、点検口付ライニシグしか設置

パウチ・しびん洗浄水栓付背

TL347CUが必要です。

水道水仕様の場合はウォシュレット分岐金具（別売品）TH343Rが必要です。

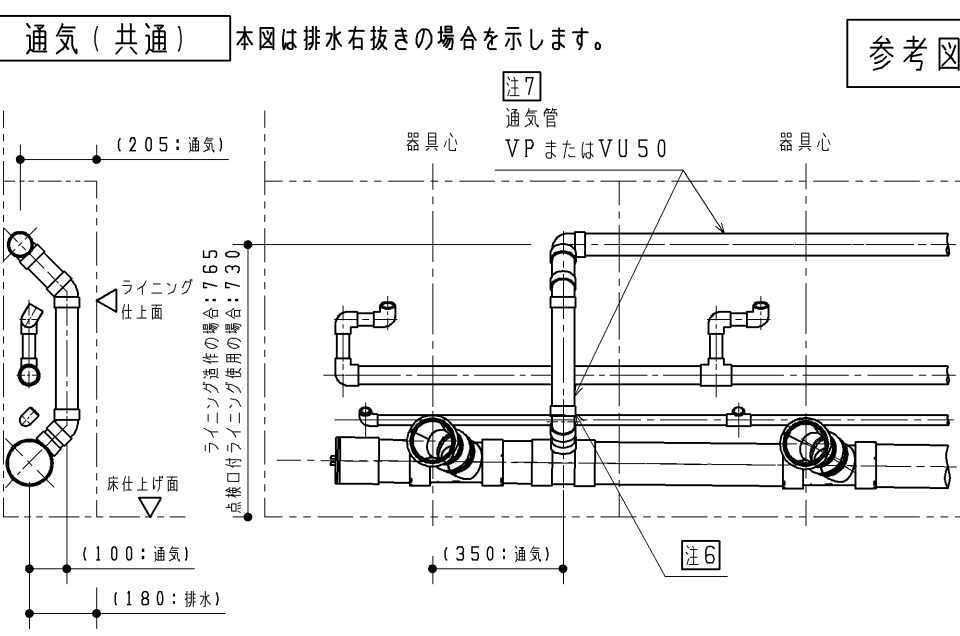
再生水仕様

必要です。

：【ライニングを造作する場合】

水道水・再生水を問わず、ウォシュレット用にアングル形止水栓（別売品）

TH484V3が必要です。



TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛大便器セット・フラッシュバルブ式
製図 松永	検図 占部 吉田	日付 25. 05. 30	尺度 1 : 2 0	品番 UAXC1C3**A UAXC1C4**A UAXC1C5**A UAXC2C3**A UAXC2C4**A UAXC2C5**A
備考 事前施工情報（設備工事：横引配管） 全3枚中の3枚目				図番 UAXC1C_1=32